

障害者施設職員スキルアップ研修

～障害者施設における福祉援助職の「可能性」を考える～

【趣 旨】

障害者施設の支援現場において、中心的役割を期待される概ね職員2～5年目職員を対象に、障害者施設における支援に関する知識・技術について学ぶとともに、受講者間の相互の学びあい、情報交換等を積極的に行い、施設を越えた関係づくりを進めることにより、現職場での障害者支援の仕事への意欲を高め、かつ、障害者支援現場の活性化を図ることを目指す。

【研修概要】

- 講義、個別・グループ演習、事例検討等を通して、障害者施設における支援に関する知識・技術を学ぶ。
（「社会福祉の視点」「福祉援助職の価値・倫理」「意思決定支援」「働きやすい・利用したい施設」「障害者虐待」等についての理解を深める。）
- 各プログラムにて、個別・グループ演習等、情報交換等を積極的に行える関係づくりの機会を設ける。

【日 程】 2日間1コース 令和7年 **2月13日(木)9:30～17:00**
14日(金)9:30～17:30

【会 場】 こうべ市民福祉交流センター 201 教室（所在地：中央区磯上通 3-1-32）

【受講対象者】 ①市内の障害者施設（神戸市知的障害者施設連盟・神戸市身体障害者施設連盟・神戸市精神障害者社会復帰施設連盟・各加盟施設）で実務を行う支援職員であり、現在の勤務先で職務経験年数が、概ね2年から5年程度の方
②全2日間の研修に出席できる方 ①・②を満たす方

【講 師】 武庫川女子大学心理・社会福祉学部 教授 與那嶺 司 氏
関西福祉大学社会福祉学部 教授 岡崎 幸友 氏



【参加費】 無料 【募集人員】 40名（申込多数の場合、抽選）

【申込方法】 各施設・事業所の所属長・責任者の許可を得た上で、市民福祉大学ホームページ(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp>)より令和7年 **1月30日(木)**までに、お申込みください。

【受講決定】 受講の可否は、2月4日(火)頃にEメールにてお知らせします。

【事前課題】 ・事前課題として支援事例を提出いただきます。
『困っている支援事例』をA4用紙半分～1枚程度(2日目のグループ・ディスカッションで使用)
※1月30日(木)までに、市民福祉大学へEメールにてデータをご送付ください。
・受講申込書に記載された個人情報は、研修運営の目的にのみ使用します。
なお、本研修の受講者名簿に氏名・所属施設名を記載し、受講者に配布します。



【主催】 神戸市・社会福祉法人神戸市社会福祉協議会

【お申込み・お問い合わせ先】 社会福祉法人神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学（担当：高谷・井ノ下）

住所：神戸市中央区磯上通 3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内

電話：078-271-5300 FAX：078-271-5365 E-mail：daigaku@with-kobe.or.jp

